

スタッフインタビュー

たなか ゆきえ
田中 幸恵

訪問看護ステーション



自己紹介
北海道出身。
某マンガに憧れて
湘南に来ました。
旅と鉄道が好きです。
つまり乗り鉄。



これから成長したいこと
大きな家族の一員に
なりたいなあと思います。
目指すは
お節介な近所のオバチャン。

ぐるんとびーのここが好き♡
一見無理そうに思えることも、
どうしたらできるか
考えていくところ。尊敬します。

田中 幸恵
訪問看護ステーション
看護師

こんな人と一緒に働きたい！
いろんな引き出しのある人。
開けてびっくりしちゃうような
モノが出てくる人。

毎週 金曜日
15:30~17:00
不定期休み

毎週金曜日
10:45~11:45
地域交流スペース
不定期休み

第2・4 木曜日
13:00~16:00
※集会所工事中のため
お休み

毎週金曜日
10:00~17:00
地域交流スペース
不定期休み

地域交流スペース (イベント時のみオープン)



滝の沢商店街の中に
あります。
写真の右側の方です。
〒252-0816
神奈川県藤沢市遠藤701-5



小規模多機能型居宅介護『ぐるんとびー駒寄』



エレベーターにて
6階へお上がりくださ
い。
〒251-0861
神奈川県藤沢市大庭5682-6
パークサイド駒寄3-612

看護小規模多機能型居宅介護『ぐるんとびー駒寄』

ぐるんとびー訪問看護ステーション
ぐるんとびーケアプランセンター



子どもも遊べるボルダ
リングもあります…!
〒251-0861
神奈川県藤沢市大庭5529-8
シャルマンコーポ湘南ライフ
タウン 1F



発行元：株式会社ぐるんとびー

お問い合わせ
0466-54-7006

shimbun@grundtvig.co.jp

ご相談・見学はお気軽に
ご連絡ください。



ぐるんとびーの
日常を配信中!



※近隣のみなさまへ配布させていただいております。ご不要の際は上記お問い合わせ先までご連絡下さい。



特別号

Vol.43

ぐるんとまちかど新聞は、
「地域をひとつの大きな家族に」を
テーマに、ぐるんとびーでの日常や
地域のことを発信していきます。



3.11 への祈り キャンドルナイト特集



＼ 実行委員代表の富樫さんに聞いてみた！ ／

キャンドルナイトにかける **思い**



富樫 里美

実行委員の代表であり、今回のキャンドルナイトの企画立案者。2児の母。

イベント開催のきっかけは？

ちょうど11年前の震災の年に、長女を出産しました。それから、藤沢に引っ越し、ぐるんとびーと出会い、いろんな人たちとの関わりの中で、私はこの地域に育ててもらったと感じるようになりました。

今までは、「つながり」というものを意識せずむしろ疎かにしてきたけれど、子供たちやぐるんとびーを通して地域の方と関わる中で、1人で生きているのではない、「つながり」って大事なものだなと気付かされました。

この「つながり」無くしては、味わう人生にはならない。「つながり」を通して感じる悲しさや苦しさ、喜びや嬉しさも全て今の私に繋がっている。地域とのつながりからそう思えるようになりました。

そんな思いの中、私の人生の中のキーワードの一つであった東日本大震災。あれから多くのことを学び、感じました。キャンドルナイトというイベントで形にすることで、震災やコロナ、日常にあるそれぞれの思いを共有し振り返るきっかけを作りたい、そしてそれを地域のみんなで作りたい、と思ったことがイベント開催のきっかけでした。



二番構公園を選んだ理由は？

私はこの二番構公園が大好きなんです。木があれば水もあって自然が豊かで、四季を感じられる。犬の散歩をしている人や親子連れ、放課後の小学生など、世代を超えて利用されています。



そんな素敵な場所ですが、今までイベントが開催されたことがなく、またコロナ禍で遊具が閉鎖されたり公園が利用できなくなったこともありました。

ここでイベントを開催することで、もう一度この二番構公園に人が集い、思い出として記憶に残ること、この場所を離れたとしても「また帰ってきたい」と思える場所にしたいと思い選びました。

イベントを終えてみての感想

決して1人ではできなかったと思います。いろんな人の思い、それぞれのつながり、必ず誰かのつながりがそこにはあって、想像していた以上のつながりや景色を見ることができました。そして、多くの方々に支えられていると実感し、何より私自身の心が動かされました。

私自身も、このイベントをきっかけに今までの繋がりが、今回ご縁を頂いた方々、そしてそこから繋がるご縁を地域に繋げて行けたらと考えています。

開催にあたりご支援・ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました！

3.11 への祈り キャンドルナイト 開催しました！

先日の3月11日、地域の皆様にご協力いただきながら、二番構公園にてキャンドルナイトを開催しました。当日は、ワークショップや音楽ステージなども開催し多くの方が二番構公園まで足を運んでくださいました。



皆さまのおかげで 3,000 個の灯りを灯すことができました！



ボランティア

牛乳パック

クラウドファンディング

ワークショップ

音楽

出店



つながる灯りを未来へ



手作り灯籠

SNS やチラシ、ご近所さんのクチコミなどでイベントを知っていただき、何かの形で関わりたいと言っていただくこともありました。
牛乳パックひとつからでも、イベントを通して地域の方と繋がるきっかけとなりました。

地域のお店

今回は、「DxD_COFFEE」「~musubi~ daDa」「しゃもじくんとおたまちゃん」「駅前直売所八〇八」「サポートセンター ウイング」「music of mind」(敬称略)のみなさんに出店していただきました。

「DxD_COFFEE」さんは、「コロナ禍でイベントも少ない中、少しでも地域や子供たちの元気の源になれば」と参加を決めた経緯を話してくださいました。



DxD_COFFEE



左: ~musubi~ daDa
右: しゃもじくんとおたまちゃん



駅前直売所八〇八



サポートセンターウイング

ワークショップ

「Crown Candle」さんによるキャンドル作りのワークショップ、藤沢市湘南大庭市民図書館の方々による絵本の読み聞かせなども開催しました。読み聞かせでは、震災関連の絵本を通して災害時にどうしたら良いかなどを子供たちに伝えていただきました。



Crown Candle



絵本の読み聞かせ

ボランティア

当日の準備や片付けでは、総勢 30 名のボランティアスタッフが参加してくださいました。

その他にも、たまたま遊びに来た小中学生や、わざわざバスを降りて手伝ってくださった方や、足りない道具を自宅に取りに行ってくれた近隣の方など多くの方に協力いただきました。



music stage

今回は4組の音楽ステージをお届けしました。この場に集まった見ず知らずの人たちが、同じ歌を口ずさんでいる情景はとてもあたたかく感じました。音楽を通して、震災のことや日常に想いを馳せる時間になったのではないのでしょうか。また当日、飛び入りで沖縄からのボランティアスタッフが三線を弾いてくださいました。



離れた場所からのご支援にも感謝 /



クラウドファンディング

主催者の想いに賛同してくださった、70名以上の方々が支援してくださいました。コメントも温かいものばかりでとても励みになりました。

地域の安心の輪、広がりますように。応援しています！
頑張ってください！

公園を交流の拠点にする、という部分に惹かれました。「顔見知りになって、助け合う文化づくり」が出来るといいですね。

11年経っても寄り添っていただけの事に感謝いたします。地域の為に頑張ってください

二番橋公園が灯りで包まれるのを楽しみにしています♪

人が人を想える温かなつながりの場をつくっていく。こうして誰かの最初の小さな一歩から始まり広がっていくと信じてます。みんなの愛が地域に広がります様に。応援してます！！

こんな時だからこそ人と思いを共有出来るイベントは大事ですね！応援しています！！

3.11は東日本大震災の災害支援の経験から、平時からの地域のつながりを作ろうと立ち上げたぐるんとびーの原点でもあります。その思いや祈り、地域のつながりを形にすることで、忘れないこと、未来へつなげることのきっかけとなっていくといいなと願っています。たくさんのご支援・ご協力ありがとうございました！